

平成 27年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【9月募集】入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、組織経済学、会計学、 地域公共政策コース
専門科目	会計学

以下の問 1、問 2 の両方に解答しなさい。なお、問 1 は解答用紙の第 1 ページと第 2 ページに解答し、問 2 は解答用紙の第 3 ページと第 4 ページに解答しなさい。

問 1 下記の問に答えなさい。

- (1) 期末時点で保有する自己株式は、貸借対照表上どのように表示されるか。また、自己株式の取得に係る付随費用は、どのように会計処理されるか。その根拠を示して説明しなさい。
- (2) ①自己株式を処分（売却）した場合の会計処理方法及び②自己株式を消却した場合の会計処理方法について、その根拠を示して説明しなさい。
- (3) 資産除去債務に係る会計処理方法について、その根拠を示して説明しなさい。

問 2 下記の問に答えなさい。

- (1) 経営意思決定に利用される「機会原価」について具体例をあげながら説明しなさい。
- (2) 「限界損益」情報と「貢献損益」情報の異同について説明しなさい。

以上